2014 年 4 月 7 日

プレスリリース

DMP が画像認識プロセッサ IP「APEX ICP」の販売エリアを台湾に拡大

株式会社ディジタルメディアプロフェッショナル(本社: 東京都中野区、東証マザーズ: 証券コード 3652、代表取締役 CEO 山本達夫、以下 DMP)は、昨年12月より日本国内で販売を開始しているカナダ CogniVue Corporation(本社:カナダ オンタリオ州オタワ、CEO Simon Morris)の ComputerVision 向け IP 「APEX Image Cognition Processor(以下、APEX ICP)」の独占販売対象エリアに台湾を加えたことを発表します。これにより、日本国内だけでなく、モバイル、自動車、民生機器などの分野で多くの有力な半導体メーカやセットメーカが存在し、今後画像認識分野で強い需要が見込まれる台湾においても、顧客が直接 DMP から APEX ICP のライセンスを受けることが可能になります。

CogniVue 社 APEX ICP は、組込み機器における Computer Vision 向けの画像処理に特化したフルプログラマブルなプロセッサ IP コアです。APEX ICP は、歩行者、障害物、白線、死角エリアの認識を行なう車載カメラ処理、ジェスチャー認識、顔検出/顔認識などの ComputerVision 画像処理を、CPU や DSP と比較した場合、同じ電力と回路面積で 100 倍以上高速に実行することができます。すでに海外ではフリースケール・セミコンダクタ社のような大手半導体ベンダーにライセンスしており、品質要求の厳しい自動車用 ASSP へ展開しています。

DMP は、富士通セミコンダクターやルネサスエレクトロニクスといった大手半導体ベンダー製の SoC や携帯ゲーム機、デジタルカメラ、プリンターといったコンシューマエレクトロニクス製品向けに 3D/2D グラフィックス描画およびコンピューティング用途の GPU IP コアをライセンスしています。現在、10 年以上培ってきた GPU IP の開発技術、IP ビジネスの経験に APEX ICP を加え、より強化されたヴィジュアルコンピューティングソリューションを日本のお客様にワンストップソリューションとして提供しています。今回の画像認識プロセッサ IP「APEX ICP」の台湾での販売開始により、ワールドワイドで急成長している画像認識技術に対するベストソリューションを台湾の OEM/ODM ベンダーに提案します。

DMP 代表取締役社長 CEO 山本 達夫は、次のように述べております。
「現在、確実に自動運転システム、ADAS、監視カメラを含む様々な分野で需要をましている画像認識技術は、今後、急速に成長していくウェアラブルデバイスや IoT(Internet of Things)の分野でも応用が見込まれています。DMP は、製造業で非常に重要な役割を果たしているマーケットの一つである台湾マーケットに最も付加価値の高い技術である画像認識技術 APEX IPC を提供できる

ことを嬉しく思います」

CogniVue 社 CEO Simon Morris は、次のように述べております。
「APEX ICP は、高速かつ省電力の組込み機器向け画像認識プロセッサ IP コアですが、DMP と CogniVue それぞれの技術的、地理的強みを合わせることにより、我々は顧客に対して短期間で全く新しい Computer Vision のマーケットへの参入を可能にする最も包括的なソリューションを提供できるようになります。DMP と共に我々のビジネスを日本、台湾に拡大することにより、APEX ICP テクノロジーはグローバルな画像認識ソリューションとして加速度的に成長していきます。」

■CogniVue 社について

CogniVue Corporation は、オタワ（カナダ）に本社を置き、車載、産業機器、民生機器向けの ComputerVision 用画像処理プロセッサを開発しているベンダーです。CogniVue 社に関するより詳細な情報は、www.cognivue.com でご確認いただけます。

■株式会社ディジタルメディアプロフェッショナル(DMP)について

2002 年7月の会社設立以来、DMP(東証マザーズ: 証券コード 3652)は日本発のリーディング・テクノロジー・カンパニーとして、主に組込み市場向けに最適な 3D/2D 描画やコンピューティング目的の GPU 技術の開発を続けています。幅広い組込み製品をカバーするハード、ソフトを含む GPU ソリューションにより、新しいユーザー体験を提供する事を目指しています。また Khronos グループのメンバーとして OpenGL ES の仕様策定に主導的役割を果たしています。DMP に関する情報は http://www.dmprof.com/ で入手できます。

©2014 株式会社ディジタルメディアプロフェッショナル DMP、DMP ロゴは株式会社ディジタルメディアプロフェッショナルの登録商標です。その他記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

本件に関するお問い合わせ

先株式会社ディジタルメディアプロフェッショナル 広報担当:梅田／IR 担当:伊藤

TEL:03-6454-0495 e-mail:info_06@dmprof.com

Web サイト: http://www.dmprof.com/contact/